広島市総合防災センター研修会に参加して 大村 啓樹

知識を得られればとの思 内を頂きました。災害時 対応につき、少しでも 主防災研修会に参加案

はと、訓練の大切さを実

上手く対応できないので たら余程馴れていないと 市総合防災センターでの

昨年十二月中旬、

広島

かなりの緊張感・恐怖感

の重要性、地震・風水害・ 説明に始まり、自主防災 防災センターに到着。 佐北区倉掛の広島市総合 伯消防署のマイクロバス で出発、九時三十分頃安 センター講習会場に 防災センターの概要

出て、実際にホテル・マ ストを使っての説明と、 救助袋等四種類の器具(装 いる、避難梯子・緩降機・ ンション等に設置されて 置)を使って、高さ約五 (模擬)の中からの脱へと移り、火災現場の デオ鑑賞。次に実技研 訓練、そこから屋上に ものでした。 領の習得に大変有意義な 災意識の向上と、避難要 災害に遭遇した人々

薬

メートルから地上への避

火災等の発生時の活動事 例・対策について、テキ 薬師が丘八時十五分佐 体験。阪神·淡路大震災 を使っての実技訓練は防 導され、特に、避難器具 に起こった実例を中心 るに十分なものでした。 感しつつ終了。 で分かりやすく説明・指 対策の必要性を再認識す に対する日頃の心構え・ の振動台での体験は地震 の地震動、震度七の揺れ て、 に、 研修は約二時間。過去 実技研修の最後は地震 和やかな雰囲気の中 終始ユーモアを交え

> 和野近くになると車外は 的の津和野へ向かう。津

山陽道経由で一路第一目

わっていたが時勢であろ

報じられております。 とテレビ画面等を通じて か頭が真っ白になった、 の瞬間どうしたらいいの が、まさか自分が…、そ あってはならないこ と、ではあります 今日、何時如何な 来る」といわれる る間もなくやって が、「災害は忘れ る事態が生じるか

もしれません。 皆さんも、今後

> れ、災害時のそなえに対があれば積極的に参加さ

は如何でしょうか。 する認識を新たにされて

町内会親睦旅行

四丁目

り込む。廿日市ICから 配しながら大型バスに乗 いにくの曇り空で雨を心 徳山動物園」行きです。 参加しました。「津和野 散策と徳佐りんご狩り・ 睦旅行案内が回覧され、 十月二十三日の朝はあ 回恒例の四丁目

の白壁土蔵の町並みや武り、盆地の町。昔ながら 錦鯉が泳ぐ。雨後のため たのは残念だった。 か水が濁っていて鯉の美 にめぐらされた堀割には しい泳ぎが見られなかっ 家屋敷が残り、その周辺 津和野は山口県境にあ

立っている。津和野は山藤春夫の筆で刻んだ碑が られ、その旧宅も見学し 森鴎外の故郷としても知津和野といえば、文豪 簡素な武家屋敷であった。 過ごしたという。以外に の家で生まれ、十歳まで た。鴎外はこの平屋造り 前庭には鴎外の詩に佐

> りで園の人気者だそうだ。 いう。中でもマレー熊の 百種ほどの動物がいると 「つよし」は愛嬌たっぷ 今回は行程にも時間の

もおいしくいただいた。 を取ってくださり、とて が脚立を持ってきて、高 りんご狩りと食べ放題で 徳佐りんご園に向かう。 うか、店のシャッターは 楽しんだ。りんご園の人 スに乗り、次の目的地、 しい思いがした。 い枝のよく色のついた実 降りた所が多く、少々寂 昼食後、四十分ほどバ 次は徳山動物園へ一

さずに散策できた。 時は雨も上がり、傘もさ いがよい為か、下車する 雨。それでも皆さんの行

にはマレー 時間のバスハイク。園内

盛んに行われた所だが旧 ても大勢の観光客で賑以前の津和野はいつ来 きず残念だった。 は日曜日で閉館。見学で 宅に隣接した「石州館」 州和紙などの産業開発も 化人を輩出する一方、 旅でした。お世話いただ んとも話が弾み、楽しい

熊、黒豹など

した。

が出来て三十年を経過す 部の活動は薬師が丘団地この五年間の環境美化 は部員関係者一同の大き たものですが今回の受賞 がり組織的な活動を始め で何とかしたいと立ち上 視出来なくなり、有志達 達の環境が荒れる様を座 る中で、のり面を含め私

地内外より大きな反響

備から大変だった事と思 いた役員の方々は事前

余裕があり、ゆっくり楽 しめた。参加された皆さ 今年も元気に過ごしま いました。 できて感謝申し上げます。 て旅行ができますように います。全員無事に帰着 しょう。ありがとうござ 次の機会も皆さん揃っ

ましたがクリキンデイと

はわれ先に逃げて行き なり、森の生きものたち

それは森が火事に

運んでは火の上に落とし

ていきます。動物たちはそ

で水のしずくを一滴ずつ いったりきたり、くちばし いう名のハチドリだけは

れをみて「そんなことをし

ていったい何になるんだ」

薬師が丘連合町内会環境美化部 部長 |広島市環境美化功労者五年表彰を受けて!!

ンデイはこう答えました。 といって笑います。クリキ

「私は私にできることをし

ح

念としています。

れを私達の活動の基本理 ているだけ」と「

足し丸五年以上経過しま ランテイア活動として発 に自主的かつ主体的なボ 団地内の環境美化を目的 として平成十八年四月に 連合町内会の組織の一部 五年表彰を受けました。 境美化功労者 (団体の部) 井広島市長より広島市環 日午後二時、広島市役所 環境美化部は去る平成薬師が丘連合町内会 本庁二階講堂に於いて松 一十四年一月十七日火曜 環境美化部は薬師が丘

紹介し、マスコミ、報道院大教授の辻 信一氏がに伝わる伝説で元明治学 む私達一人一人がひとつ きれいで気持ちのいい団 基づいています。この意 上げたくありませんが私 必ず、団地はきれいにな 地づくりです。ここに住 味は南米のアンデス地方 達の活動は 燃える森 ると信じています。 づつゴミを拾っていけば ハチドリのひとしずく 〈私にできること〉 余り難しいことは申し

ます。心より感謝致して ども元気づけられており げます。 りして厚く御礼を申し上 おります。この場をお借 だき、部員、協力者とも 皆様からも平素から暖か 活動の問い合わせがあっ を呼び外部の団地からも いご声援と励ましをいた 薬師が丘団地内の

私達の目的は明るく、

りません。私達と同じ志 これほど嬉しいことはあしでも拡がっていけば 員、協力者以外の方も協えております。最近は部 動を続けて参りたいと考 ちでこれからも地道に活 うになった時も、 是非、仲間に入って下さ んな形でも大歓迎です。 る時に、出来ることを、 な力で出来る人が、出来 力して団地の環境美化に ひとしずく い。お待ちしております。 しの方でしたら何時、 した。私達の気持ちが少 力をいただく様になりま して継続は力なりの気持 モットーに忍耐強く、 い出して皆様とともに協 き、上記の「ハチドリの 苦しい時も、挫折しそ そして、私達 の小さ 引き続 一を思 そ تلح

私の自慢のふる

誰にもふるさとがあります。そのふるさとはいつになっても懐かしく思い出されるものです。薬師が丘新聞の恒例になったふるさど特集、今回も

ふるさと自慢を熱く語ってもらいました。

ふるさとは今

丁目

中島

呉市音戸町。まさか、あ 盛」で脚光を浴びている K の音戸がTVで採り上げ の大河ドラマ「平清 私のふるさとは、NH れ脚光を浴びようと 音戸の瀬戸を見晴ら

平清盛が音戸の瀬戸を切 瀬戸が魅力的な遊び場 半々。小さい頃は音戸の 気持ちと嬉しい気持ちと 人達に怒られたもので の筏をこいだり、よく大 泳いで渡ったり、手作り 逆らいながら向こう岸に で、音戸の瀬戸の流れに 事に地で育った人間とし られた像に脚光があたる れほど存在感なく忘れ去 どと言っている次第。そ こにあったかいのー」な で育った親父でさえ「ど ながら驚かされる。音戸 の影響力のすごさに今更 回っている。大河ドラマ す。こうして遊べたのも ては「何だ今更」という

ここだけ。 こんなに親切で、よき昭 和を感じさせてくれる乗 時間は一人でも二人でも 危機に瀕しています。 りて紹介をしておきたい 更ながら感謝です。それ り開いたお陰かと?! 今 お客がくれば出発です。 でも一人七十円で、出発 船は、何を隠そう存続の ぶ「渡船」です。この渡 のは、警固屋と音戸を結 はさておき、この場を借 物は日本国中探しても 音戸を訪れる 絶好のカメラアングルで 洋館の間を通る坂道は、 石塀に狭まれた坂道は、 をしていたり、苔むした の階段の脇には猫が昼寝 今でも風情がある。石畳 美しいです。教会や古い が、南山手から見る港は

戸の象徴のように、TV 盛の日招き像」が今や音 画像やポスターなどに出 です。 気にかけて頂ければ幸い 福島も忘れてはいけませ 船」に乗ってください。 んが、音戸の「渡船」も

坂のまち、

一丁目南

坂道を散歩するのが又楽 歴代の人々が歩いていた た街です。帰省すると、 坂本龍馬やお龍さんが居 街は、何処へ行くにも坂 岸の坂を上った所に在 川の上流に、中学校は対 高くなってしまいました いと見えない程、建物が では少し高台まで登らな よく見えていた港も、今 しみです。子供の頃には 道が多い。江戸末期には しい思い出です。長崎の 遊びをしたのが今では楽 過しました。帰りには川 離れて五十年が経ちまし 私が生れ育った長崎を 何方もマンモス校で 眼鏡橋の架った中島

に恵まれた所で、毎朝の が丘も、四季折々の風景 が峰からの真っ赤な日の 私たち夫婦の犬の散歩 癒しの場です。この薬師 里は、この歳になっても 日になります。 出に会えると、 は、楽しい日課です。鈴

わたしのふるさと 丁目北 小山

笛の音が あった。朝六時ころにな う途中に、国鉄宇品線が 光スポットになるとは夢 ろ」と言ってるように聞 ポッポッポーと遠くで汽 ると、機関区からシュー にも思わなかった。 あとに、ここが人気の観 軒かあったが、気持ち悪 きらびやかな衣装と回転 く見る気はしなかった。 行く途中に古道具屋が何 憶に残っている。神社に しみの一つで、いまも記 の速い舞いを見るのが楽 た。特に、祭りの神楽は に連れて行ってもらっ 比治山小と段原中に通 比治山神社にはよく親 「朝だ、 起き

度か汽車に乗ったことが 機関車は重量感があり実 あるが、近くで見る蒸気 たは広島駅に行くため何 南段原駅で、

この村だけ炭鉱が開かれ

特にこれといった産

域にありながら、なぜか ごしたが、福岡県筑豊地

私はここで高校まで過

り好きになれなかった。 業もない寒村が正直あま 最良の一

ホタルも飛んでいる町で シも家に遊びにきます。 しめます。夏は、川で魚 積もり家でそりが楽し ですが、冬になると雪が 慢できる所はあまりない く、冬は雪が多くふり、 水もとてもキレイなので を取って焼いて食べた でりんご狩りと紅葉が楽 感じられる場所です。自 かなり寒いです。四季が 湿気もなく過ごしやす 私のふるさとは、 クワガタ、カブトム 秋は近所のりんご園

たものだ。 帰るとすぐにランドセル に頼もしく思えた。 と、セミ取りに走り回っ を置いて近所の子供たち しかし、段原地区の区 比治山公園も学校から

持って欲しく薬師が丘

も、大きくなった時、 こる場所です。

子供

が無くなったのが寂し り、大きな道路が縦横に ていた。しかし、いまは 走る街に変り、 比治山にトンネルが诵 の声と生活の音が聞こえ 丘に家を買った。 画整理で立ち退きが本決 まりとなり、ここ薬師が 昔の段原にはいつも人 昔の風情

私のふるさと 三丁目北 谷川 博康

その麓に小集落が点在 た今でも殆ど変わらな 眺める私のふるさと赤村 小さな村である。 今川の辺に田畑が広がる い。四方を山で囲まれ、 の風景は、半世紀を過ぎ し、真ん中を清く流れる 高台にある小学校から

自然、環境をもっと楽し ませてやりたいと思いま 慢できる、ふるさとを 自 達 銘打った田植え・稲刈り とが私の自慢である。赤 がれ、さらに大自然の恵 などの祭りが確り受け継 から活気づいてきた。 村の皆さんに感謝と敬意 う遺産が引き継がれた、 林産物もたくさんある。 味・品質ともに優れた農 みをいっぱいに受け、 のだ。また神楽や神幸祭 域づくりが行われている の開設など元気がでる地 泉も楽しめる自然学習村 などの農村体験を中心と 元気度いっぱいのふるさ で数少なくなった村とい した都市との交流事業や ,DO YOU 農?" "源じいの森"という温 自然に逆らわず、日本





安心して暮らせる ほみよい豊かなまちをつくるために 町内会・自治会では例えばこんなことをやっています 親睦活動 ささえ合いの活動 情報伝達 環境美化活動 防犯活動 防災活動

地域住民の支えあいを考える

地域活動には別図1のようにいろいろなものがあり、その活動は多くのボラン アによって支えられています。この新聞が配布されるころ東日本大震災から一 あの震災は人と人との絆、支えあいについて考えさせられました。 周年を迎えます。 この特集では町内で活動されている人に支えあいについて語って頂きました。

等は他の地区と比較して

ています。

(ある団地の

い町並があり通路、公園

問題で現在先送りとなっ 協議しましたが乗客数の

例ですが乗客減少により

生活環境のすばらし

帯の人々が生活していま

会からなり、

一〇六一世

ター行は十五便です。

ニバス運行について再三

薬師が丘

団地は六町内

十三便、

広島バス

行回数を増してほし い物に行くしか方法はあ だと「バスを利用して買 出来なくなった人の話し 調達はどうされています 高齢化が進み食料品等の さを感じていませんか。 眺めることが出来ます。 も整備されている。 か。歩くのが辛く運転が 、要望があります。 眼下には美しい島々を かし生活するには不便 そのバスの運

> います。 協力し支えあう時だと思 特に買い物については移 現在中止)生活するため けの問題ではなく全員が 討しています。高齢者だ 動店舗方式を具体的に検 の手段として必要な買い 銀行等があり

合う心を持ことの大切さ 日頃から支えあい、助け て真剣に考えたいことは 東日本大震災を教訓とし さて、 昨年三月十一

五日市北口行は平日で

ますが日常隣近所が笑顔 とにより希薄になりつつ で挨拶が出来、日頃から やさしい気持で接するこ い協力し合って高齢者に と潤いがあると思う。 た人がいたら生活にもっ 相談が出来る気心の知れ

思っています。 絆という言葉を大 づくりの第一歩と

かかりつけの病院 電話善号 (その他 (その他

あんしんカード (緊急連絡表)

▲図 2

▲図 1



活動がすすんでいるよう されている東京ではこの 差があると言うことでし れの地域には大きな温度 たとえば大地震が予想

員として生活するために を把握して地域社会の はまちづくりは難しい、 は住民一人一人無関心で を学びました。 町内会自主防災組織図

業ではなかろうか。 りは住民と行政の共同作 明るく住みよいまちづく 他人」という言葉があり 出来ると信じています。 それを支え合える地域が みよいまちづくりが出来 合ってこそ理想とする住 自分の考え意見を出し **遠い親戚より近くの**

ある地域社会から脱却し 町内会の皆様が支え合

えるソフトの部分が大切 りません。この活動を支 だけで終わるものではあ とですが、もちろんそれ 分はそのように簡単なこ なのです。

する活動ですが、それぞ 者を地域で支えあおうと この活動は地域の高齢

町づくりのもとは支えあい

薬師が丘連合町内会会長

末田

敏昭

貼っておきます。 アーに図3のシールを 蔵庫に入れておくことで な基本情報を記入して冷 ど、もしものときに必要 にかかりつけの医師な の内側や冷蔵庫のド

命の宝箱のハードの部

とは多くても実際に活動 ティアの力を発揮できな なものがなくてボラン をまとめる受け皿のよう らっしゃいますが、それ いミスマッチも起きてい アを希望する人は多くい るようです。やるべきこ 一助会形式を導入して対

命 の宝箱

かと武内会長

は お

八幡地区民生委員児童委員協議会 俊彦氏にインタビュ

I

き編集子が学んだことを タビューを試み、そのと 編集子が武内会長にイン す。その詳細を知るため 生委員は「命の宝箱」の 支えあい活動として、 記事にまとめました。 命の宝箱は図2の用紙 動を推進されていま 高齢化する地域住民の そのときは玄関ド 民 す。大事を経験しないと いないところではまだま 会長に集約されています でも、 だ出来ていないようで が、大きな災害を受けて 人は動くことが出来な

を担うことになります。 ランティアも大切な役割 きるわけではありませ 生委員だけですべてがで を推進しているのは民生 とにあります。この活動 ん。この活動を支えるボ 委員ですが、もちろん民 守ると言う意識を持つこ たちの地域は自分たちで のでしょうか? この活動の要諦は自分

しかし、そのボランティ 回になります

ようです。また同じ広島 な情報が集められ、町内 験した河内地区では詳細 ない広島では意識が低 九十九年豪雨を経 して なのです。 動です。民生委員など一 気づかいをする事が大切 かったときチョットした く、ご近所の人が通りか ていって見守るのではな 部の人がわざわざ出かけ しゃっていました。 この活動は息の長い

らインタビューを終えま 的に持っている、近隣の 諦ではないかと考えなが こすことがこの活動の要 切さを考えさせられまし た。私たち日本人が伝統 ためて人と人との絆の大 た私たち日本人は、あら 人を思いやる心を思い起 東日本大震災を経験

(文責・河原

活動経験から ワンゲル薬師会長

河原

忠司

行回数はまもなく九〇〇 もなく十七年になりま ゲル薬師を立ち上げてま 記録に残っている山 イキング同好会ワン

した。 から離れて非日常世界に の中で事故を起こさな ダーとして活動してきま ように活動するためには この間ワンゲルのリー いることですから、 山歩きは日常世界 そ

通じてそのことを強い

な言い方になりますが、 端を支えてきたことは事 たことは事実です。僭越 れなりの苦労をしてき がワンゲルの活動 0

薬

が丘

力だけでここまで活動を けてこられたわけでは しかし、 もちろん私の 高齢化が進み、

うと、 支えることは支えられ ワンゲルがあるのです。 ことでもあるのです。 ーに支えられて今日 かりません。しかし、 かりだと思われるかも ボランティア活動と言 何かしら持ち出し 0 る 0

がボランティア活動なの 言えば、持ち出した以上 に受け取るものが多い 薬師が丘の町内会は多 のささやかな経験から

だけではないことを知っ アをすることは持ち出し 同じようにボランティ っている実感を持って で自分が社会につな 支えることは支えられ いる人たちなのです。 ワンゲルの活動 そ あり、 来る限り住み慣れた家庭 ちながら自立した生活を ことを願っておられると や地域で老後生活を送る 送られてきました。 「家庭」 自宅での生活であ 高齢者の多くは出 は生活の基盤で る 干渉したり、 主義が徹底しており、

内の活動に参加し、

りません。多くのメン 住民の見守りが必要な社会 動への協力と近隣の町内会 後は核家族化になり、 になってきています。 ては、民生委員の方々の活 なってきていると思いま 護」にも 活世帯も増えています。 住まいや高齢者夫婦での生 ,供達も成長し、 「防災」だけでなく「介 高齢者への対応につい

必要と考えます。

観、 の為、 重視されてきています。 所ができ難い状況です。そ してきた人間関係や価値 くの入所待機待ちの人で入 介護老人保健施設等は、多 い人生経験の中から形成 高齢者は、それぞれ 特別養護老人ホー ライフスタイルを持 自宅での在宅ケアが 長 P 常に心に残っています。 ような時代でしたが、 互いを助け合う精神は非 イ 時代が変わり現在は個人

、ます。

その人たちは私

れて幅広い活動をして のボランティアに支え

齢者が無理なく自宅で在 高 り合うことが大切で、 各行事を団地住民が協力し ところ)へ勝手に入り込む ことは出 でも、 "向う三軒両隣り』の が丘団地住民の 薬師が丘 来ません。 お互いを知 町内会の になり、 昭 昔の日本人が普通にして る日本人の特性を思い がって生きることを思 どを通じて地域とつな いた生活、

日常の挨拶な

|
軒両隣 防災防犯部長 永井 郁

也

向う三

"共助"が必要に 我々世代の 巣立った 生活の実現が図れる環境で とが出来るような自立した として色々な活動に参加 買い物をしたり、 会ったり、 を作ることが必要です。 て、 地域住民の "共助" この環境作りのため 自分の生活を楽しむこ 者が外出や 地域社会の一員 ~好きな が

たり、 らヤンチャな行動を怒ら の良き時代でした。プラ 回って楽しんでいた昭和 れたり注意されて逃げ 家との距離感は無く、 人同士 ・バシーがほとんど無 自分の幼少の頃は、 近所の親父さんか お互いが助け合 安全な町づくりを考える たちが進めている安心 かも分かりませんが、 事故は例外と言ってよ 考えるとき、このような 言っています。 薬師が丘の町

他を とき、 ませんが、そのようなも 別な人がする難しい活動 要を強く感じます。 ることもなく、 だと思われるかもわかり を出さない努力をする必 から切り離されていく人 見守りと言うと誰か特 ではないと思います。 誰からも見守られ 地域社会

特集の終わりに

広報部編集子

が出たと報道されてい

先

日

今年度下記の人たちが薬師が丘に転入して来られました。 転入者の方たちが快適な生活ができるようよろしくお願い致します。(敬称略)

り離された人たちの姿、

マスコミでは無縁社会と

づくり

者区紹介

せばよいのです。

人と人の

絆を大切にす

2丁目南町内会 平内 誠

他人の懐

この度2丁目北の実家から2丁目南に独立しました。縁あってこれからもここに暮らすこと ができ嬉しく思います。妻と娘の三人家族です。



がれ 素指 4丁目町内会 信雄

その様な事故の裏に見え

かくれする、社会から切

ないようです。

そして、

ことは例外的なことでは 報道ですが、このような

一瞬耳を疑うような

飽食の日本で餓死

8月末に薬師が丘1丁目から引っ越してきま した。静かで、バス通りからの眺めも素晴らしくとても気に入っております。趣味は旅行とドライブ、職場が神戸でもあり、共働きの妻と忙 しい毎日を送っています。



上野 勇人 3丁目北町内会

八幡東から転入して来ました。薬師が丘は陽 あたりも景色も最高です。趣味はボウリングと 釣りとスキー。息子は自立し今は三人家族です。

3丁目南町内会 西本 健司

城山から転入して来ました。妻と娘の三人家族です。薬師の 方には親切にしてもらい感謝しています。これからもよろしく お願いします。

3丁目南町内会 小島 幹男

結婚して転入して参りました。とても住みやすく薬師が丘に 来て良かったと思っています。家族は妻と二人で夫婦ともども 趣味はテニスです。

3丁目南町内会 古田 健

利松から転入してきました。薬師が丘には妻の実家もあり娘もサムエル幼稚園に通っています。旅行好きな家族で、妻と四歳の娘、一歳の息子と生活しています。

4丁目町内会 三田尾 敦 古田 浩通 2丁目南町内会 4丁目町内会 吉松 健二

小林 容子 2丁目南町内会

3丁目北町内会 徳永 章士

3丁目南町内会 清水 亮祐

薬師が丘は静かで自然も多く、これから子育てしていくのに いい環境だと思い廿日市市宮内から引っ越してきました。家庭 菜園をしたり運動公園に行ったりここでの生活を楽しんでいま す。見かけたときは気軽に声をかけてください。妻と3歳、1 歳の子と4人家族です。

B、二位薬師が丘A、

連合町内会からのお知

【連合町内会総会開催】

優勝池田地、

催する予定です。ご案内 題としてお諮りする予定 新設アンケート結果を議 は三月上旬に配布いたし ら第一集会所ホールで開 を四月八日(日)十時か 平成二十四年度の総会 一丁目町内会階段 城山、三位八幡が丘

【敬老春祭りの開催】

老春祭りを四月十五日 集会所ホールで開催予 (日) 十時三十分から第 平成二十四年度の敬

【学区球技大会結果】

師

薬

次の通りです。薬師が丘 四日(日)に開催されま は各競技で善戦していま 区親善球技大会の結果は した第二十三回八幡学 グラウンドゴルフは、優 は、優勝薬師が丘、二位 す。ソフトボールは、優 勝薬師が丘、二位寺田、 二位城山、バトミントン 一十七日(日)、十二月 、三位薬師が丘三北、 田地、三位八幡が丘、 平成二十三年十一月 間、 ら二十七日(日)の八日

十一月二十日(日)か

パトロール行い、火災防

師が丘は不参加)、ソフ 二位 ました。ありがとうござ が寄せられました。来訪 搬入が行われ、 者は、西区、廿日市市を 四十五名から七十五作品 いました。 にご鑑賞をしていただき 含め四百五十人余の方々 出

【皆様方へお願い】

寺田、二位池田地、三位 催し、交流の場を醸成し 薬師が丘、四位保井田で 十五時三十分まで第一集 曜日十三時三十分から 参加をお願いします。 おりますので、奮ってご 日十時から十五時まで第 く」は、フリーサロン開 いサロン「ふれゆやっ トバレーボールは、優勝 ています。毎月第一水曜 【フリーサロンの開催】 一集会所和室で開催して 「ふれやっく」は第三水 十二月から薬師ふれあ 一丁目・二丁目南・二丁 薬師が丘連合町内会は、

を行う環境美化部、夜間 薬師が丘・八幡学区球技 域振興部、薬師が丘新聞 祭りや「ふれやっく」、餅 運営する行事部、敬老春 盆踊り大会・秋祭り等を 構成され、専門部には、 副会長・事務局長・会計・ 連合町内会役員は、会長・ 役員で構成されています。 薬師が丘の環境美化活動 の編集発行をする広報部、 つき大会等を運営する地 会計監査、各専門部から の町内会長と連合町内会 目北・三丁目南・三丁目 大会等を運営する体育部、

会所ホールでご参加をお 待ちしています。 【第五回薬師が丘作品展 開催結果について】

から借用し、九時三十分 用ボードを湯来西公民館 ホールで開催されまし 薬師が丘第一集会所 十一月十九日 (土) も達の育成を行う子ども 防犯部、薬師が丘の子ど が丘の皆様、 があります。役員は高齢 会育成部、集会所の利用 化しており新たな役員候 止や防犯対策を行う防災 是非お助

展者 薬師縁日

主催:八幡学区体育協会 「走ろう大会」

社交ダンス教室

行われ約二六〇名が参 加しました。 今年は二月十一日に

> 楽しくレッスンしましょう。 ンスパーティで踊れるように

初心者から経験者までダ

ブルース・ジルバ・ワル

会、来年は参加しませ で参加できるこの大 小学一年から成人ま

会講

持ち出して楽しい井戸端 の人がそれぞれの話題を はありません。それぞれ 話したものです。もちろ 楽に歩くためにはスト ん私だけが話したわけで レッチをしたら良いとか 会議をしました。

電 話:928-5942 連絡先:池田 倭都江 **費**:2,500円(月) る側とされる側の区別も 参加でします。世話をす 字通りフリーで、

このフリーサロンは文

まにおわりました。

誰でも

フリーサロン潜入ルポ

ときの様子をルポします。 るものです。 丘版の井戸端会議といえ 提唱で始められた薬師が 年十月から地域振興部の 子が潜入しました。その れたフリーサロンに編集 このフリーサロンは昨 二月一日 (水) に行わ

か、私がいた午前中は世 ンはまだ知名度が低いの ました。このフリーサロ 私は午前中だけ参加し

寂し 楽しいものでした。

> ベースになるはずです。 なっておくことがその 色々な人と知り合いに

団地生活をチョッとだ

歩いたら良い めには裏山を が、健康のた なるのです ドアー関係に いついアウト 私の話はつ

ながら文字通りの井戸端 きました。それらを頂き 湯茶の接待もしていただ でしょう。世話役の人に が机の上に並んでいまし 真のような果物や駄菓子 た。どなたかの持込なの 私が訪ねたときには写

会議です。

話役を含めても数人だけ し、内容的にはけっこう 人数的にはチョット いものでした。しか

端会議に顔を出して、

きたいかいにさんかした

いなと思いました。

ますが、このような井戸 なことをするように感じ 支えあいと言うと大げさ

の楽しい会ですよ。 せんか? 暖かい雰囲気 リーサロンに参加されま け豊かにするためにフ

のことを書いてもらいま

もちつきたいかい わ 二年 花木 枝里奈

ばちゃんたちがしている いかいにさんかしました。 ことをまねてみました。 はじめてだったので、お おもちをまるめるのは はじめてもちつきた たしは一月十五日

るめたので、 るめました。みんなでま ので「あついあつい」と ちはとってもあつかった うずにできました。おも いいながらがんばってま なかなかじょ あっという

を食べたので、げんき とてもおいしいとんじる 食べました。わたしは、 や男の子たちがおもちを くりしました。 ついていました。たくさ おぜんざいやとんじるを んの人がきていて、 いっぱいになりました。 またらい年も、もちつ そとにでるとおじさん さいごに、みんなで、

は地域住民の支えあいの

薬師が丘新聞六十二号

ことを特集しています。

戸端会議です。

ハッキリしないような井

るさとで体験した餅つき 氏のお孫さんです。フラ ンスから一時帰国し、 丁目北町内会の大田信弘 花木枝里奈ちゃんは二 ふ

